

NO 7020 レジメン名		ヘムブロリスマブーFP									
病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名						
				~							
	年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クリアレンス値) ml/min (mg/dl)						
	歳	cm	kg	m ²							
【適応がん種】 頭頸部がん ヘムブロリスマブーFP/5FU/CDDP 1・ヘムブロリスマブーFP 200 mg/body DAY1 (キトルーダ点滴静注) 2・フルオロウラシル 1000 mg/body DAY1～4 3・シスプラチン 100 mg/m ² DAY1 ★TSE(伝達性海綿状脳症)説明必要 21日(3週)1クール						【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成21年8月12日 登録					
CCr補正	GOT補正	T-Bil補正									
-	-	-									
60～30禁	180～ND	3.1～禁5.1									
30～	-	禁5.1									
WBC基準	HGB基準	PLT基準									
-	-	-									
T-Bil	Scr	GOT/GPT/ALP									
-	-	-									
NO 薬品1 規格 本数 薬品2(規格本数) 時間・投与法											
① 生理食塩水		1 本	50mL	15分で点滴							
② キトルーダ()	200mg	1 本	★生食100mL	30分以上かけて点滴							
③ 生理食塩水		1 本	50mL	5分で点滴(フラッシュ)							
④ アプレピタント125mg内服(day2～3は80mgを午前中に内服)				③終了後内服							
⑤ アロキシパック		1 本		④内服後～全開で							
⑥ デキサート 6.6mg アスパラギン酸カリウム 硫酸マグネシウム		1.5 本 2 本 1 本	デノサリン500mL	1時間で点滴							
⑦ マンニトール 300mL		1 本		デノサリン終了後～ 30分で点滴							
⑧ シスプラチン()mg	50mg 10mg	本 本	【生食250mL】	マンニトール終了後～ 1時間で点滴							
⑨ ヴィーンF500mL		1 本		シスプラチン終了後～ 1時間で点滴							
⑩ ヴィーンF500mL		1 本		ヴィーンF終了後～ 1時間で点滴							
⑪ デノサリン500mL		1 本		ヴィーンF終了後～ 1時間で点滴							
⑫ デキサート 6.6mg		1 本	生食50mL	全開で点滴							
⑬ フルオロウラシル()mg	1000mg	本	5%ブドウ糖500mL	24時間持続・ポンプ使用							
⑭ 生食50mL		1 本		治療薬終了後～ 全開で点滴							
【延期基準】 【注意事項】 Infusion reactionの予防が必要な場合は、投与30分前に、ジフェンヒドラミン(レスタンコーワ50mg内服)、必要であれば、アセトアミノフェン(カロナール300～1000mg)の投与を考慮する。											
【看護師注意事項】 Infusion reactionとして、発熱、悪寒、そう痒症、発疹、高血圧、低血圧、呼吸困難等があらわれることがあるので、本剤の投与は重度のInfusion reactionに備えて緊急時に十分な対応ができる準備を行った上で開始すること。また、2回目以降の本剤投与時にInfusion reactionがあらわれることもあるので、本剤投与中及び本剤投与終了後はバイタルサインを測定するなど、患者の状態を十分に観察すること。なお、Infusion reactionを発現した場合には、全ての徴候及び症状が完全に回復するまで患者を十分観察すること。 インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を使用すること。											
		①②③④⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪⑬	DAY1								
		③ ⑫⑬	DAY2								
		③ ⑫⑬	DAY3								
		⑫⑬⑭	DAY4								